



地域農業の担い手



日本共産党、住民協働市議員団
高野 美好 議員

持続可能な農業経営が 求められているが

価格補償等議論する必要がある **市長**

市長 自給率39%という現状は異常であるし、減反はもたない。しかし

市長 農業は市場原理

が働いている。価格保障・所得補償という課題は、国政の段階で十分議論される必要があると考える。財政問題もあるのでは、国・府に支援を求める。

市長 21年度から7年計画で実施する予定だが、財政厳しい状況なので、国の動向等を勘案しながら検討する。構造耐震指標を尊重して検討している。小規模校を下位に集結させてはいない。



舞鶴市女性の会との交流会



活緑クラブ
矢野 康弘 議員

男女共同参画社会の 拠点施設の充実を

今後、計画策定等に全力を尽くしたい **市長**

市長 去る3月総務常任委員会、園部女性の館を男女共同参画社会の拠点施設にする答弁があった。平成5年に女性の文化活動の拠点とし、またネットワークを広げる学習の場として女性の施設として建設された。女性の館条例の目的にも、女性の社会参加を促進し、女性の多様な能力を開発していく社会的条件づくりの場として設置する。これを今回は男女共同参画社会の拠点施設にする

市長 男女共同参画社会について仕事と生活と調和(ワークライフバランス)の推進が極めて重要であると言われている。一般住民も入りやすく、利用しやすい施設にする必要がある。施設管理も常勤職員や相談員、その他職員も配置して充実した職員体制が必要と考える。また、大規模改修も必要で、会議室、調理室、相談室や玄関も入りやすいものにする必要がある。また

市長 男女共同参画社会が働いている。価格保障・所得補償という課題は、国政の段階で十分議論される必要があると考える。財政問題もあるのでは、国・府に支援を求める。

市長 指摘の箇所について地元の見解を聞き、できる限り対応したい。

佐々木市長にまちづくりを問う

一般質問

6月定例会では、12人の議員が一般質問を行いました。各議員の質問と理事者の答弁の概要は次のとおりです。(質問順に掲載)

京都中部圏の 広域行政の取り組みは

計画の具現化にむけ研究会を立ち上げる **市長**

市長 広域圏事業として今日まで、船井郡衛生管理組合、公立南丹病院、中部広域消防組合などが取り組んできた。今後も広域交通ネットワーク計画などの具現化に

市長 今後の市政推進の中で、市民理解を得る為の取組み課題について伺う。

市長 財政健全化に関する法律ができた。今後の財政運営には相当な覚悟が必要であり市民にも説明していく。7月に行政改革推進体制をつくる。ふるさと納税は財源確保として取り組んでいく。

市長 財政健全化に関する法律ができた。今後の財政運営には相当な覚悟が必要であり市民にも説明していく。7月に行政改革推進体制をつくる。ふるさと納税は財源確保として取り組んでいく。



南風会
西村 則夫 議員

住民理解と住民協働による まちづくりが重要

市民の理解のもと市政運営に努める **市長**

市長 京都中部圏の亀岡市、南丹市、京丹波町が広域行政の推進を図るため、広域交通網の整備など取り組まれてきた。今回第4次計画が策定されたが、今後の具体的な取り組み

市長 今後の市政推進の中で、市民理解を得る為の取組み課題について伺う。

市長 今後の市政推進の中で、市民理解を得る為の取組み課題について伺う。

市長 今後の市政推進の中で、市民理解を得る為の取組み課題について伺う。



丹政クラブ
森 為次 議員

市長 今後の市政推進の中で、市民理解を得る為の取組み課題について伺う。

市長 今後の市政推進の中で、市民理解を得る為の取組み課題について伺う。

市長 今後の市政推進の中で、市民理解を得る為の取組み課題について伺う。

市長 今後の市政推進の中で、市民理解を得る為の取組み課題について伺う。